

# 帰国報告会

カンボジア・家政

2007/1/19

16年度1次隊 家政 小杉 智代

1

# 1. カンボジア紹介



2007/1/19

16年度1次隊 家政 小杉 智代

2

## 2. 配属先概要

### (1) 中等教員養成学校

- ・カンボジア国内に6校
- ・2年制で高校卒業以上で入学
- ・卒業後は中学校・高校の教諭に
- ・学生は2教科の免許を所得

### (2) バットンバン校

- ・環境整備に力を入れている
- ・遅刻・欠席、服装に厳しい
- ・指導教官は熱心でモデル校

# バタンバン中等教員養成学校



2007/1/19

16年度1次隊 家政 小杉 智代

4

### (3) 学生のカリキュラム

- ・月～金曜は1日7時間、土曜は半日で週39時間
- ・第1教科週約14時間、第2教科週約8時間の他、一般科目(英語・芸術・体育・奉仕作業)も実施

### (4) 国語・家政クラス

- ・第1教科はクメール語
- ・現在1、2年とも2クラスで4クラス、週32時間
- ・女子学生が9割

# 国語・家庭科クラスの教室



# 3 . 要請内容と活動方針

## (1) 要請内容

家庭科の先生となる学生に、ミシンや調理を中心とした楽しい実習授業を展開する。

初代隊員：施設設備を整え、実習授業を実施。

## (2) 2代目隊員としての活動方針

TT授業でカウンターパートの力量や指導内容を把握し、学生に不足している実習授業を行うとともに、カウンターパートのスキル・アップを目指す

# 4. 活動の柱と内容

## (1) T1授業の実施

A. 被服実習  
針刺し・エプロン・  
パジャマ



B. 調理実習  
金団・団子・ピラフ・  
蒸しケーキ・肉じゃ  
が・ハンバーグ



2007/1/19

16年度1次隊 家政 小杉 智代

8



## (2) T2 授業での補助等

### A. 被服分野

- ・刺繍の応用
- ・棒編みの模様編み



### B. 食物分野

- ・合成洗剤
- ・食品添加物



## (3) 教室整備・CP指導

### A. 施設設備の点検補充

- ・ミシンの総点検
- ・家庭科室の新設
- ・生徒の作品展示

### B. CP指導

- ・技術のレベルアップ
- ・CPがT1で調理実習
- ・教育実習の見学と指導





## (4) 他州での指導



### A. 指導教官の指導

- ・ミシンの修理と使い方
- ・飾り切りと調理実習

### B. 学生対象の単発授業

- ・下衣の作り方
- ・食品添加物について
- ・飾り切り(花と葉)
- ・調理実習(金団)



2007/1/19

16年度1次隊 家政 小杉 智代

11

# 5. ブレークタイム

# 私の1週間

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	K 1	G 2	G 2 L 1	G 2 K 1	F 2	L 1	おかい もの
9:00	L 1	L 1	おかい もの	F 2	G 2	K 1	お料理 ・裁縫
11:00	お昼・ 日本語	お昼・ 日本語	お昼・ 日本語	お昼・ 日本語	お昼・ 日本語	お昼・ 日本語	食堂 開店？
14:00	クメール 語	F 2	F 2	クメール 語・孤児 院訪問	K 1		
17:00	日本語 夕食	日本語 夕食	のんび り夕食	日本語 夕食	クメール 語・夕食	のんび り夕食	のんび り夕食

# 6 . 成果と今後の課題

## (1) 成果

- ・教室環境整備、備品・消耗品の整理を実施
- ・全てTTでの授業を継続し、T1授業を200時間以上実施
- ・隊員支援経費に頼らず、学校予算で実習授業等を実施
- ・教育実習をCPと共に見学し、学生や中学校教諭に助言



## (2) 課題と今後に望まれる展開



- ・実習授業に適した授業スタイルに変え、スキルアップを図るのは難しかったが生徒に様々な経験をつませることは出来た。



- ・中等教員養成校は経営が州で独立しており、国が統括するシステムがなく、協力体制を作るのは難しかった。

# 私にとってJOCVの経験とは？

- ・様々な出会いの場  
最後は人間関係！
- ・教え方は違っても生徒は変わらない  
授業の中身で勝負！
- ・カンボジアのよいところが残ってほしい  
日本・カンボジアのそれぞれのよさを実感



# おわり

つたない報告を最後まで  
ご清聴ありがとうございました。  
オークン・チラーン！